



ロータリーは  
世界をつなぐ



# RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

# 会報

2019 ▶ 2020  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ  
会長目標

## クラブの活性化と行動は 世界・地域に向けて

会長／福士 幸子 幹事／串橋 伸幸

## プログラム

(第15号・第16号) 合併号

- 本日  
「移動夜間例会」  
来賓卓話「村の文化で作る水と衛生」  
出村千佳子 地区委員
- 次週予定  
会員卓話「わが生い立ち」 山内 和則 会員

会員誕生日  
桜元 克 則

No. 2845  
第15回 10月23日

出席報告

前例会

会員総数	31名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	19名
出席率	67.74%

前々例会

第12回 10月2日

欠席会員	11名
内メイクアップ	0名
修正出席率	64.52%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 🖋️ 会長報告 .....

1. 本日皆様にクラブ細則変更の改正案をお渡し致しました。来る10月30日の例会にて臨時総会を開催し、審議致したいと存じますのでよろしくお願いします。

## 📁 幹事報告 .....

- 10月のロータリーレートは108円です。
- 留萌ライオンズクラブ様より60周年記念式典の礼状を受領しました。
- 赤平RC、砂川RCより9月会報を受領しました。
- 新会員セミナーin丸駒の案内が来ています。対象者は「入会5年未満の会員またはロータリーを語りたい方」となっています。開催日

は11月16～17日、登録料は15,000円です。参加希望者は幹事まで。

- 2019～2020年度タイ・カンボジア検証ツアーの案内を受領しました。参加希望者は幹事まで。
- 2020～2021年度地区補助金セミナー開催の案内を受領しました。次年度に引き継ぎます。

## 👥 委員会報告 .....

社会奉仕委員会

関野 委員長

本日、皆様にFAXにて地区補助金事業への出欠確認をさせていただいています。11月17日開催ですが、当日は自衛隊の音楽祭が文化センターにて同じ時間に開催されるので、混雑が予想されます。皆様にはお願いですが、当日午前中に会場設営を行います。皆様方のお手伝いを

## 第14回 10月16日(水) 天候/晴

お願いしております。弁当の予約も受け付けておりますので、ぜひ皆様のご協力をよろしくお願い致します。また大変申し訳ございませんが、この事業を開催にあたり、事業資金が当初の予算組と変わってきてしまい、予算不足が発生しております。本当に申し訳ございませんが、皆様のご協力を切にお願いいたく、皆様のご負担をお願いします。1人あたり8000円で、10月31日までにご入金いただきたいと思っております。よろしくお願い致します。

### ニコニコBOX .....

- 地区大会お疲れ様でした。 福士会長
- 地区大会お疲れ様でした。 串橋幹事
- 会議所にて15年表彰されました。 鈴木会員
- 会議所にて15年表彰をしていただきました。 辻本会員
- 表彰されました。 高橋会員
- ワールドカップ最高です。 燕会員
- 地区補助金事業まで、残り1ヶ月です。皆様のご参加ご協力よろしくお願い致します。

関野社会奉仕委員長

前 回	280,000円
今 回	18,000円
累 計	298,000円

### プログラム .....

#### 「地区大会報告」

福士 幸子会長

会長・幹事会において、地区指導者育成セミナーがありました。その内容を少し紹介いたします。講師は、国際ロータリー研修リーダーの山崎淳一氏、第2830地区2008~2009ガバナー、五所川原ロータリークラブ、五所川原商工会議所の会頭であります。タイトルは「奉仕の心を学び、伝え、実践しよう」

今年度の福田ガバナーが、1年かけて「奉仕の理念」を理解しようとおっしゃっていましたので、まさにそれに相応したセミナーでした。

英語が全くわからない私にとって驚いたことは、「The ideal of service」の日本語訳が「奉仕の理念」であることでした。ロータリーは親睦と奉仕で世界をつなぐ。つながりは、ロータリアン、家族、職業や専門知識、地域社会、そして世界、とつながっていく。慈愛の種を播きましょう。クラブに、家族に、地域社会に、そして世界に。職業奉仕は、ロータリーの哲学であり、自己研鑽である。奉仕プロジェクトは、寄付増進、会員増強、公共イメージの向上、積み重ねが、最高の人生へと導いてくれる。「ロータリーは奉仕団体ではない。奉仕する者の団体である。」(私が、入会したときは、ロータリーとは、ロータリーという学校に入学し、学んで、ロータリーの外で、奉仕するのである。)今、現在は言われなくなりましたが、この「ロータリーは奉仕団体ではない、奉仕する者の団体である」に残っていると思います。

そして、奉仕は生き方である。

今日は、奉仕だ、明日は仕事ではなく、私たちが生きていくそのものが奉仕なのである。自分が生き続けることで、家族やその事業が良くなり、地域社会への貢献、そして世界の平和とつながっていく。そして、われわれすべてのロータリアンは、この奉仕の理念を学び、伝え、実践する責務がある。職業奉仕とは、ロータリアンがいかにかに生きるかという生活態度である。

ロータリーの第一の目的は、心を育てること、つまりは人づくりである。ロータリーは、人を育て、我々自身を育てる。ロータリーは紙に書かれた何かではなく、心に刻まれた何かである。ロータリーのあらゆる活動には、善意が流れている。

もし、善意というものがなければ、ロータリーはただの社交クラブである。職業は、金儲けのためでしかなく、社会奉仕というものも施しになってしまう。国際奉仕は、外交以外の何物でもない、ということになってしまう。

最後に串橋幹事と、指導者育成セミナーは会長幹事だけでなく全員で聞きたいよねと、話しながら、「R I 会長代理ご夫妻晩餐会」に出席してきました。

## 申橋 伸幸 幹事

私は10月4日早朝より開催される地区大会記念ゴルフコンペに参加するため、3日の夜に千歳入りをしました。後に大嶋直前と合流し、お互いの健闘を讃え合うため千歳の夜に繰り出しました。居酒屋で軽く食べて飲んで、明日は早いので早めに帰りましょうと、お互い言っていたのも束の間。明日の留萌ナイトに参加くださる皆様に失礼があってはいけないと思い、次の店に移動。念入りの打ち合わせが行い過ぎたのか、時計を見ると「あら」という時間になってしまいました。最後はお蕎麦で英気を養い、「何時間寝れるの？」と談笑しながらホテルに帰りました。目が覚め、外を見ると「どしゃ降り」。テンションが下がる一方でしたが、福田ガバナーの笑顔が頭に浮かび、いざゴルフ場へ。ゴルフ場の玄関では、頭に浮かんだ福田ガバナーの笑顔ではなく、何となく元気のない苦笑いしている福田ガバナーでした。

組み合わせは札幌清田RCの幹事の村本さんと大嶋直前、関野会員と私の4名で、「雨にも負けて、風にも負けて、寒さにも負けて」結果は誰一人いいスコアで上がる事は出来ず、ハーフで終了しました。表彰式までのあいだ札幌清田の村本幹事さんと和気あいあいと話を弾ませ、ロータリーの輪を拓げさせていただきました。ゴルフは以上です。

ここから本題に入りますが、13時10分頃AN Aクラウンプラザホテル千歳で福土会長と合流し、会場入り。13時30分福田ガバナーの点鐘により会長幹事会が開催されました。早起き、雨のゴルフ、昼食後の1時間の会長幹事会は決して私にとっては楽な時間ではありませんでした。15時から地区指導者教育セミナーの時間となりました。基調講演には、2019～2020年度RI研修リーダーの山崎淳一バスターガバナーによる「奉仕の心を学び、伝え、実践しよう」ロータリーの変遷と本質をテーマに開催されました。国際協議会の報告では、マーク・ダニエル・マローニ会長の4つの強調項目が話されておりました。1.ロータリーを成長させる。2.家族の重要性。3.ロータリーリーダーと仕事の共存。

## 4. 国連と連携。

次に、国際ロータリーとしての変化として、①規定審議会の変化。②手続き要覧の変化。③ロータリー財団の変化。④DLPとCLPについて。⑤RI戦略計画。ここで聞き入ったのは、現在の手続き要覧は、ロータリーアンの手引書ではなく、単なる組織規程集となったという話から、今後はRCの最新情報はインターネットを中心に配信され、時代や環境の変化にしっかり対応できるという話でした。

また、RI戦略計画の話からは本質や哲学は何一つ変わっていない中、時代や環境の変化に対応していかなければならない。つまり、ロータリー活動＝会社経営またロータリー活動＝家庭に結び付く話だと耳を傾けておりました。

次にロータリーの目的についてです。ロータリーの目的は、和訳では難解であるが要はどう理解するか、山崎バスターガバナーの表現を紹介させていただきます。

- ①多くの皆さんと、ゆるぎない信頼関係を構築しましょう。
- ②職業倫理を高め、仕事を通じて社会に貢献しましょう。
- ③家庭を愛し、仕事を愛し、社会を愛して生きていきましょう。
- ④国際理解を深め、平和を推進しましょう。

この4つを一体として実践し続けましょう！という事でした。

最後にロータリーの本質についてです。

ロータリーは知れば知るほど面白くなる。関われば関わるほど自分を磨いてくれる。この言葉は、まるで人生と同じだなと考えさせられました。スライドに素晴らしい言葉がありましたので紹介させていただきます。

- 奉仕すなわち生き方である。
- 今日は奉仕だ、明日は仕事だではなく、私達が生きていくそのものが奉仕なのです。
- 自分を磨き続ける事で、家庭生活や事業がより良くなり、さらには地域社会への貢献、そして世界平和へとつながっていくのだと思います。
- この考え方こそロータリー哲学であり、だから

## 第14回 10月16日(水) 天候/晴

らこそ親睦と奉仕の積み重ねを大切にしましょう。

- そして我々すべてのロータリアンには、この奉仕の理念を学び、伝え、実践する責務があるのです。

流暢な話し方で内容もとても分かりやすく、ロータリーの事が一番腑に落ちた気がします。

休憩をはさみ、ロータリー放談、「ロータリーを語る」をテーマに坂井バスターガバナーがコーディネーターを務め、本田R I会長代理・山崎R I研修リーダー・福田ガバナーの4名で開催し、大盛況のもと地区指導者育成セミナーが終了しました。福士会長曰く、福田ガバナー節は聞けば聞くほど味がある。との事でした。

18時。待ちに待ったR I会長代理ご夫妻晩餐会。テーブルは第1グループの皆さんとご一緒に、美味しい料理、ワイン・ビールを口に会話も盛り上がり素晴らしい時間を過ごさせていただきました。大会登録23名。本会議出席13名。内真のロータリアン8名。留萌ナイト12名。ゴルフ大会3名。皆様のご協力と友情に感謝申し上げます。

### 関野 紘史 会員

今回の国際ロータリー 2510地区大会千歳大会は10月4日(金)～10月5日(土)2日間の開催でありました。急遽所用があり、大会当日は不参加になりましたので、4日の記念ゴルフ大会参加のご報告をさせていただきます。

今回の記念ゴルフ大会会場は千歳シャムロックカントリークラブでありました。初めて行くコースであり、普段地元を中心にプレーする私にとって、大変きれいなコースであり感動しました。早朝7時スタートということもあって、前のりで千歳へ。千歳市は青年会議所時代に幾度も足を運んだ街であります。よって、前日はJ C時代の仲間と同窓会を開催し、満喫することができました。友人の中には、今回のホストクラブである千歳ロータリークラブ青少年育成委員長もおり、クラブの現状報告と今後展開について熱く語り合いました。ホテルに帰ったのは夜中1時をまわり、初日から飛ばしすぎまし

て、翌日は言うまでもなく最悪の朝を迎えることとなりました。

そして、翌日。二日酔いに加え、天候は予報通りの猛烈な雨。そして、気温は14度とゴルファーにとって厳しいコンディションでありました。そんな過酷な状況の中、留萌ロータリークラブゴルフ部キャプテンの大嶋直前会長と串橋幹事、札幌清田ロータリークラブの村本幹事とともに、体と心を寄り添い、時に慰め合いながら、豪雨の中のスタート。プレー中も雨は弱まることはなく、結局ハーフで打ち切りとなりましたが、思い出に残る楽しいゴルフでありました。

その後、表彰式には福田ガバナーも駆けつけていただき、冒頭「こんな悪天候の中、参加していただき感謝しています！ロータリーの友情に感謝！」のご挨拶のもと、表彰式も大いに盛り上がりました。

今回の記念ゴルフ大会の参加者は31組122名。この悪天候により10組40名がキャンセルとなり、おかげ様でたくさんの景品をもらうことができたのが何よりです。また、同組の札幌清田RCの村本幹事と親睦を深めることができ、クラブの現状や活動など情報共有させていただき、大変有意義な時間となりました。

やはり、このように他クラブの皆さんとお話する機会は現状地区大会へ参加するか、各クラブの周年へ参加するか、国際ロータリーへ出向するか、出会いの場が限られてしまいます。次年度以降もこのような機会を大切に、地域外へロータリーの友情の輪と人脈を広げ、自己成長へ繋げていければと思います。来年のホストクラブは札幌、また記念ゴルフ大会の会場は、なんと！あこがれの名門「小樽カントリークラブ」であります。来年も参加できるよう日々のロータリー活動に邁進して参りたいと思います。

会長を始め今回のご参加された会員の皆様、そして地区大会の登録、留萌ナイトセッティングなど、すべて準備をいただいた串橋幹事、大変お疲れ様です。ありがとうございました。次年度は多くの会員と参加したいです！

プログラム

(第15号・第16号)合併号

- 本日  
会員卓話「わが生き立ち」  
山内 和則会員
- 次週予定  
会員卓話「わが生き立ち」  
桜元 克則会員

- 会員誕生日  
中 出 敏 彦  
燕 美 雪
- 配偶者誕生日  
大 嶋 裕 子

No. 2846

第16回 10月30日

出席報告

前例会

会員総数	31名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	21名
出席率	74. 19%

前々会

第13回 10月5日

欠席会員	8名
内メイクアップ	0名
修正出席率	74. 19%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告

1. 次週例会は例会の中で、臨時総会を開催いたします。既に皆様には資料が届いていると思いますが、細則変更についてですので、多くの会員の出席をお願いします。

●皆様の対応に対し、感謝致します。

桜元会員

●まぐろ56kg おろしました。

森(将)会員

前 回	298, 000円
今 回	10, 000円
累 計	308, 000円

幹事報告

●日台ロータリー親善会議福岡大会実行委員会より、2020年3月6日(金)に行われます「第7回日台ロータリー親善会議福岡大会」のご案内が届いております。参加希望者は幹事まで。

ゲスト

国際ロータリー第2510地区  
ロータリー財団副委員長 出村知佳子様  
国際奉仕委員会V T T委員会 寺岡 秀一様

プログラム

来賓卓話「村の文化で作る水と衛生」

国際ロータリー第2510地区ロータリー財団

委員会副委員長 出村知佳子様

皆様こんばんは。本日は地区の財団副委員長としてお伺いさせていただきました。11月は財団月間になっておりますので、皆さんから戴いた寄付がどの様に使われているかをご紹介します。

本日の卓話のタイトルは「村の文化で作る水と衛生」とさせていただきます。この事業は、グローバル補助金を活用して進めた事業です。皆さんご存知だと思いますが、ロータリーの活動には6つの分野に重点を置いて、国際関係を培いながら、人々の暮らしを支援していきます。今回の事業は水と衛生に当てはまりますが、グローバル補助金は6つの重点分野のどれかに必ず該当しなければなりません。1つ目は平和と紛争予防・紛争解決、2つ目は基本的教育と識字率向上、3つ目は経済と地域社会の発展、4

ニコニコBOX

- 出村様、寺岡様ようこそ留萌へおいで下さいました。 福士会長
- 出村さん、寺岡さん本日はよろしくお願ひします。 串橋幹事
- 出村さん、寺岡さん、ようこそ留萌へ。本日はよろしくお願ひします。 燕会員
- 渡部会員、米寿おめでとうございます。 西原会員

## 第15回 10月23日(水) 天候/晴

---

つ目は疾病予防と治療、そして5つ目に出てくる水と衛生、最後の6つ目が母子の健康で、これらが6つの重点分野という事になりますが、今回ご紹介する補助金事業は、この水と衛生を重点分野にした事業となっております。具体的な目標はどの様なものなのかと申しますと、当然安全な水がなければなりません、適切な衛生設備、水質の改善、水不足の解消と大きく分けますとこの4つになります。

先ほどロータリー歴19年と紹介されましたが、本当は歳がバレるなという事で言わないで欲しいなと思ったのですが、今から16年前に2510地区からタイのノンカイに中古救急車の寄贈を手伝う事になりまして、輸出の手続きをさせていただきました。見よう見まねで手続きをして、無事に受け入れ完了をしたのですが、現地に向いた時に、はだしの子供達が大勢いて、学校にも安全な水が全くない状態でした。この地域に一番必要なのはやはり水なんだなと言う思いは強く、不衛生な水により幼い子供達が命を落とす現状を知りました。皆さんもご存知の通りタイのバンコクも最近目覚ましい発展をしておりますが、実はタイ同北部のメコン川流域にはまだまだ安全な水を手にする事の出来ない子供達がたくさん居ると言う現状なのです。

ロータリアンが水の事業に関して何をしているかと申しますと、水設備やトイレなどの設備を配置し、衛生指導として衛生の教育を行っております。草の根のボランティア活動なのですが、その多くがグローバルプラントで行われているものが多くなっています。ウオッシュ・イン・スクールと書いてありますが、このウオッシュは洗うのウオッシュではありません。綺麗な水、トイレなどの衛生設備、そして衛生教育、これらを学校で教えようというもので、ロータリーの水事業では必ず行う事になっています。

では、ウオッシュプログラムにはどの様な効果があるかと言うと、小さい事のように見えるのですが、地域に大きな変化をもたらす、子供達の財産になります。子供達の健康の質が高まります。水汲みの必要が無くなります。子供達の衛生習慣が身に着きます。家庭にも永続的に

衛生習慣が身に着きます。学校では手洗いなど習慣になるように授業と共に教えていきます。

この事業ですが、実は2回ほど申請に失敗しまして承認されませんでした。アメリカ時間でメールが来るのですが、スマホを見た時、最初の言葉は何と書かれているのでしょうか？承認の時には勿論“コングラチュレーション”ですが、ダメだった時の最初の文字はサンキュー！です。

“申請ありがとうございました”という意味だと思います。どこの国も同じでダメな時は“ありがとう！”で終わりです。ダメな時の2回のタイトルが「タイ東北部の子供達への綺麗な水事業」だったのですが、どこを対象にしていたかと申しますと、ノンカイ地区の隣の県になりますがブンカン県という所があります。川を渡るとラオスになりますが、2011年に77番目に来た県ですが、ここの小中学校に8つのクリーンウォーターを設置するという事業で、一緒に衛生教育も行うと言ったものでした。残念ながら最初の2回は“サンキュー”で終わりました。それでは何故承認されなかったのかと申しますと、地域に大きな変化をもたらすのがグローバルブランドなのですが、地域に大きな変化を与える事が出来ないということで、承認されないという事でした。それでは何か良いアイデアは無いかと考えて、申請の最後にタイトルを変えました。それが「村の文化よる安全な水で東北部の子供達を救う事業」へ変更しました。

タイの東北部の事を思い出していただければと思います。これは一村一品のドリアンチップですが、ソンブンさんが、私がドリアンが好きだという事で色んなものを買ってきてくれます。タイでは一村一品の運動が大変盛んで、ワンビレッジ・ワンプロジェクトがすごい人気で、道の駅みたいな所で村ごとの商品を買っているのが見られました。タラシン県という所の学校では、学校の中で機織りをしている所もあります。

ここから何か良いアイディアは無いかと考えて、ロータリー一村一品商品を作ろうという事で、石鹸を作る事にしました。

(次回に続く)